

難民支援から、夜間中学から、企業から、スポーツ界から、日本語教育から、、、

# 日本のダイバーシティを考える

(多様性)



## ～そこが知りたい！夜間中学 学習会 第二回～

現在、日本の在留外国人数は250万人を超え、過去最高を記録しています。病院で、介護施設で、職場で、街で、学校で…彼ら／彼女らに会うことは珍しくなくなってきています。東京の夜間中学でも生徒の多数を外国籍、または外国につながる人たちが占めています。日本はすでに多様な人が生活する場となっています。そこで、今回は様々な分野で「外国につながる方」に関わっている方たちのお話から、<ダイバーシティ> (多様性) について学び、共に考えることで、広い視野から夜間中学を見つめてみたいと考えました。日本語教育研究者として長く夜間中学に関わってこられた宮崎里司さんの司会で、多彩なゲストとどのような出会いができるか、大変楽しみです。みなさんお誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

●2018年9月30日 (日) 午後2時～4時半 (受付1時半)

参加費無料

●八王子労政会館2階第1会議室

八王子市明神町3丁目5-1 ☎: 042-645-7451

京王八王子駅[中央口]から徒歩5分 JR中央線八王子駅[北口]から徒歩10分

ゲスト 小室 敬子さん (クルド日本語教室ボランティア 川口市立夜間高校日本語講師)

小嶋美代子さん (NPO法人GEWEL理事。日本のダイバーシティ&インクルージョンを発展させるため、小さなことからコツコツ活動中)

井上由惟子さん (元なでしこリーガー。元青年海外協力隊 (ブータンで体育教師)。現在、日本サッカー協会JFAこころのプロジェクト推進部にて「夢の教室」を推進)

司会 宮崎里司さん (早稲田大学大学院日本語教育研究科教授。

主な研究課題 移民政策・言語教育政策・第二言語習得)

主催 夜間中学校と教育を語る会 連絡先 090-6549-6518 澤井

